

紀の国森づくり基金活用事業 事業実施状況報告書

1 事業概要

実施年度	令和4年度	管轄振興局	那賀振興局
団体名	球星クラブ		
事業名	森林や自然とふれあい体験・学習する会		

2 実施状況

事業目的	間伐を体験することで、自然にふれあい、森林のはたらきを理解し、適切な森林管理の重要性、必要性を学習する。あわせて、間伐材の利活用に向け、親子での木工体験を通じて、木材を身近なものとして親しむ。		
参加者数	95 人	うち県内在住者	90人
実施場所	紀の川市下鞆渚 (株)榎本林業		
実施概要	○親子での森林学習と間伐体験 自然を感じながら作業道を歩いて登り、森林の話や森林管理の話の他、ノコギリによる伐採の方法を聞いた後、交替で伐採作業をする。 ○親子での木工体験 間伐体験で切り倒した丸太等を材料として活用、テーブル等を製作する		
事業効果	間伐体験や木工体験を手軽に体験でき、子どものみならず大人を含め自然の大切さや重要性を理解する機会となっていると考える。 参加者の評判は上々で、体験者の口コミ等もあって、年々参加者の輪が広がっており、定員をオーバーする盛況となっている。		
実施の様子 (写真)	 年輪のお話 (森林学習)  ノコギリの使い方を指導 (間伐、受け口作り)  親子 木工体験		